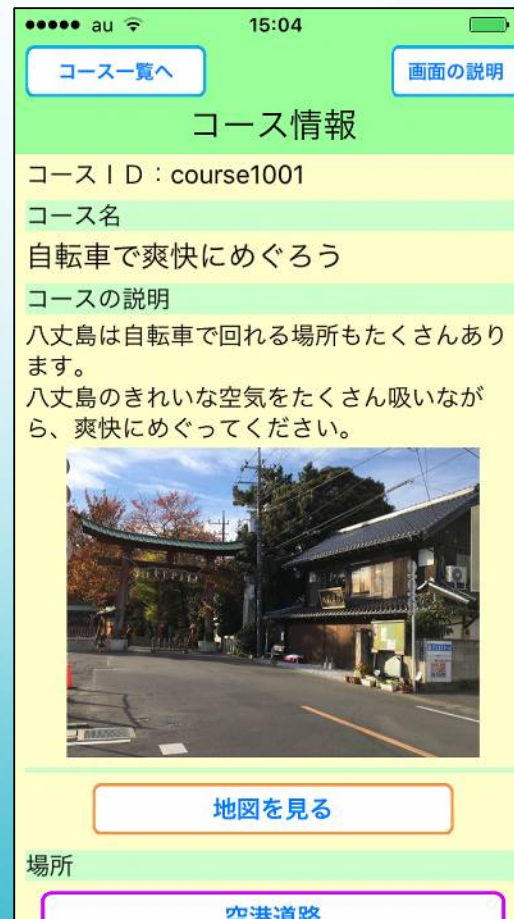
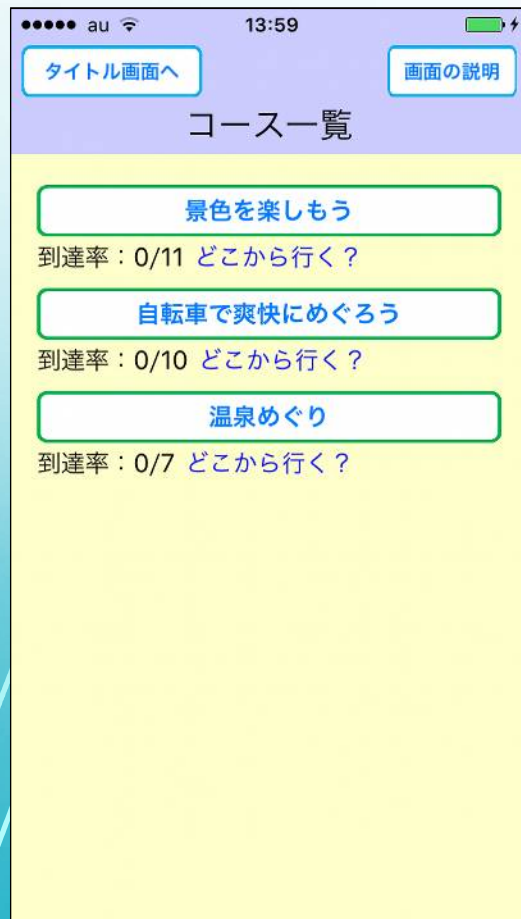


「めぐり撮り」のコンセプト

- スマートフォンの普及率が高くなってきた今、それを活かして観光地やイベントなどの魅力向上や利便性向上・運営効率の向上などができないか。
- 観光地側からの一方的な情報発信だけでなく、利用者どうしや利用者から観光地側への情報提供の仕組みなどもできないか。
- 全体を誰かが全て管理するだけでなく、各観光地などの現場がある程度主体となれるような仕組みができないか。

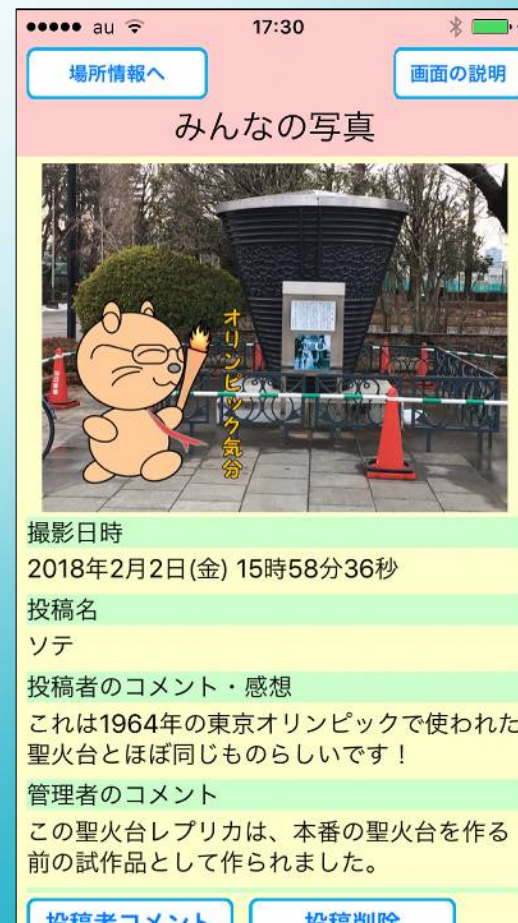
「めぐり撮り」の遊び方(1)

コースを選択 → コースの情報・地図を見る
→ 行く場所のボタンを押す



「めぐり撮り」の遊び方(2)

行く場所の情報・地図を見る → 現地に行く → 到達判定(GPS)して写真を撮る → 写真・コメントを投稿



「めぐり撮り」の運営の仕方

各場所の情報を入力 → コースの情報を入力

→ 運用開始後、投稿された写真にコメントや、
提出された到達状況の分析など

15:03

前の画面へ 保存 画面の説明

場所情報の管理

場所ID : spot1009

管理パスワード
●●●●●●

場所名
八丈植物公園

場所の補助情報
場所の補助情報未入力

緯度・経度

緯度 : 33.063401

経度 : 139.472901

現在地を入力 地図を見る

到達有効範囲
100メートル

この場所で到達判定して写真を撮る時に合成できる画像



14:55

前の画面へ 保存 画面の説明

コース情報の管理

コースID : course1001

公開設定
 公開中

コース名
自転車で爽快地にめぐろう

コースの説明1
八丈島は自転車で回れる場所もたくさんあります。
八丈島のきれいな空気をたくさん吸いながら、爽快地にめぐってください。

文章編集 下へ 削除

コースの説明2



16:42

場所情報管理へ 画面の説明

みんなの写真管理



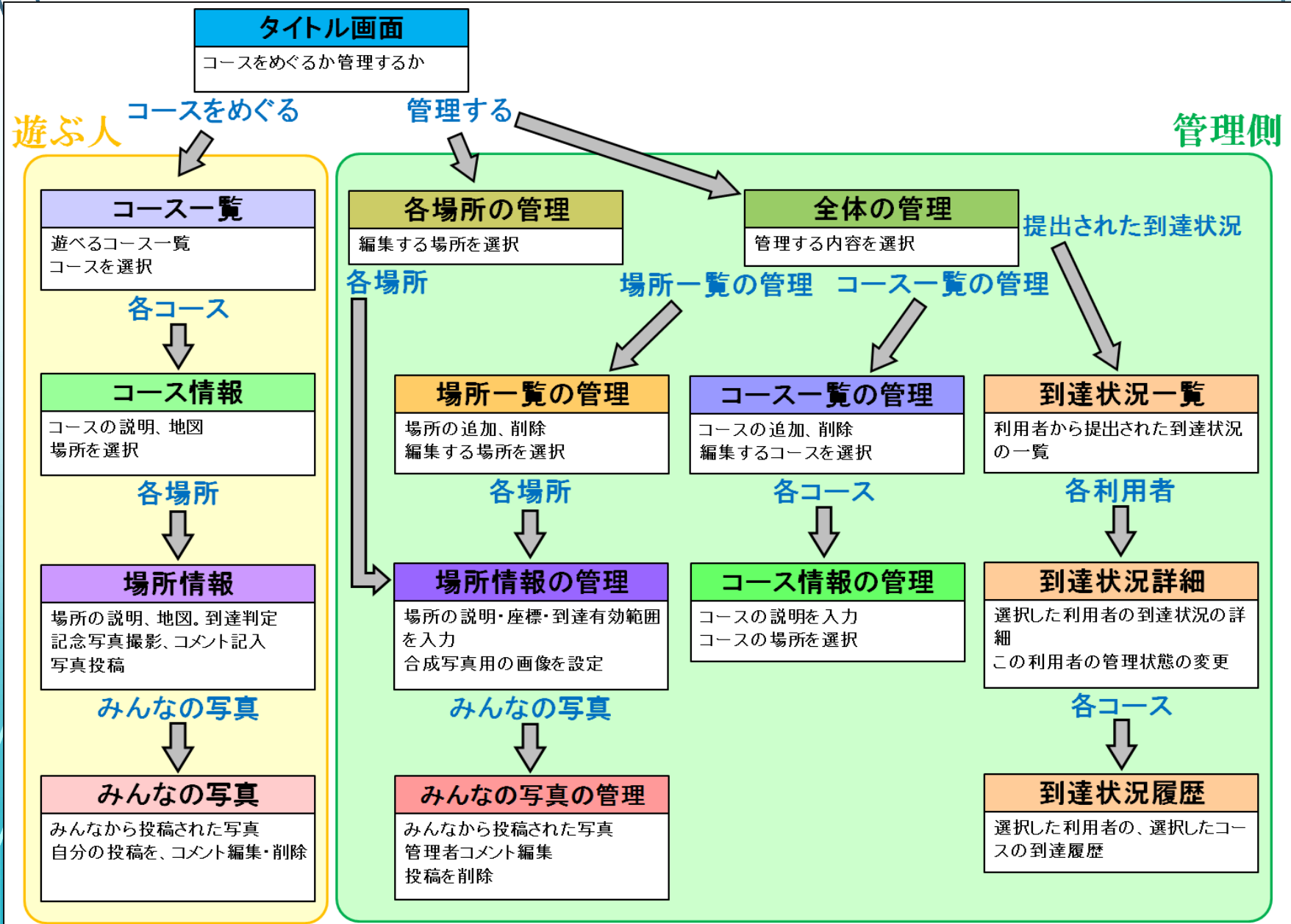
撮影日時
2018年2月2日(金) 15時58分36秒

投稿名
ソテ

投稿者のコメント・感想
これは1964年の東京オリンピックで使われた聖火台とほぼ同じものらしいです！

管理者のコメント
この聖火台レプリカは、本番の聖火台を作る前の試作品として作られました。

「めぐり撮り」の画面遷移図



「めぐり撮り」の主な機能

- 地図に各場所と到達有効範囲を表示
- GPS機能で、その場所に到達したか判定
- 各場所で特別な合成写真が撮れる
- 撮影した写真をアプリ内で投稿できる
- 利用者に到達状況を提出してもらうことが可能
- 縦向きでも横向きでも利用可能
- 各場所の管理者を決めて運営可能
- 端末の言語設定が日本語以外の場合は、ボタンなどの表示が英語に

「めぐり撮り」の特徴(1)

- テーマを決めたコースを作成し、ゲーム感覚やコレクション感覚でめぐってもらえる。(位置情報ゲーム的な要素)
- 各場所で、合成写真を撮って楽しめる。「インスタ映え」する写真も撮れるかも。(AR[Augmented Reality、拡張現実]的な要素)
- 写真をアプリ内で投稿したり他の人が投稿した写真を見たりして楽しめる。(SNS的な要素)
- 利用者にいつどこを訪れたかという到達状況を提出してもらい、いろいろな利用者の行動を分析可能。(ビッグデータの要素)

「めぐり撮り」の特徴(2)

- ARの合成写真が撮れることや、写真をアプリ内で投稿できることで、みんなに写真を撮ってもらいやすくなる。地元の人からの投稿もあると面白いかも。
- みんなから写真とコメントを投稿してもらうことで、情報発信量を増加。いろいろな人の写真やコメントの中から、その場所の隠れた魅力なども発見できるかも。
- 写真投稿の際のコメントで、観光客などの感想やちょっとした本音なども知りやすく。
- 各場所の管理者が、情報の更新や投稿された写真・コメントの管理を迅速に行うことができる。